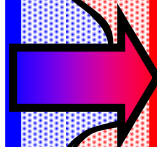


<家康の関東移封>

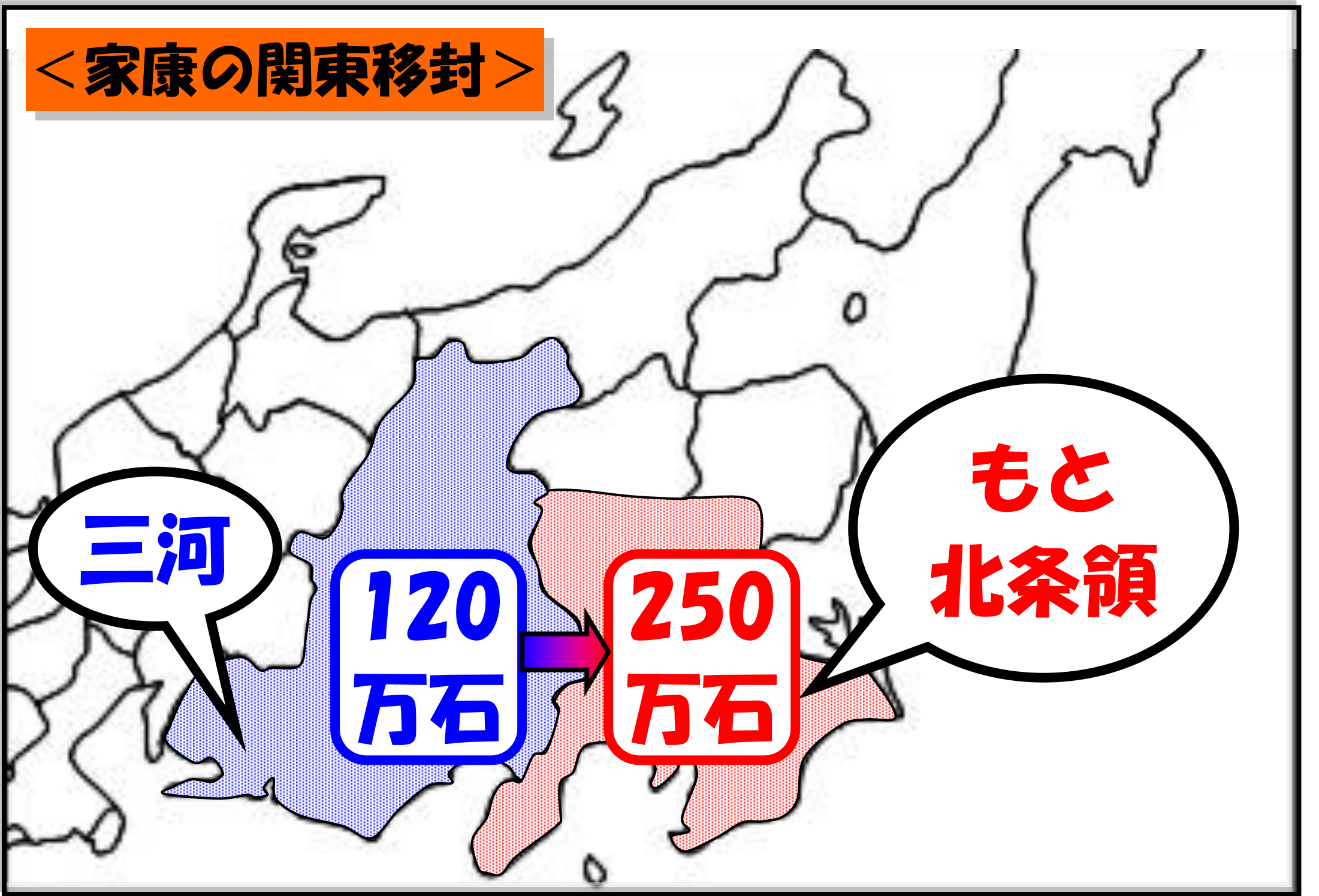
三河

120
万石



250
万石

もと
北条領



< 豊臣家臣の分裂 >

文治派

石田三成
小西行長
長束正家
増田長盛

VS

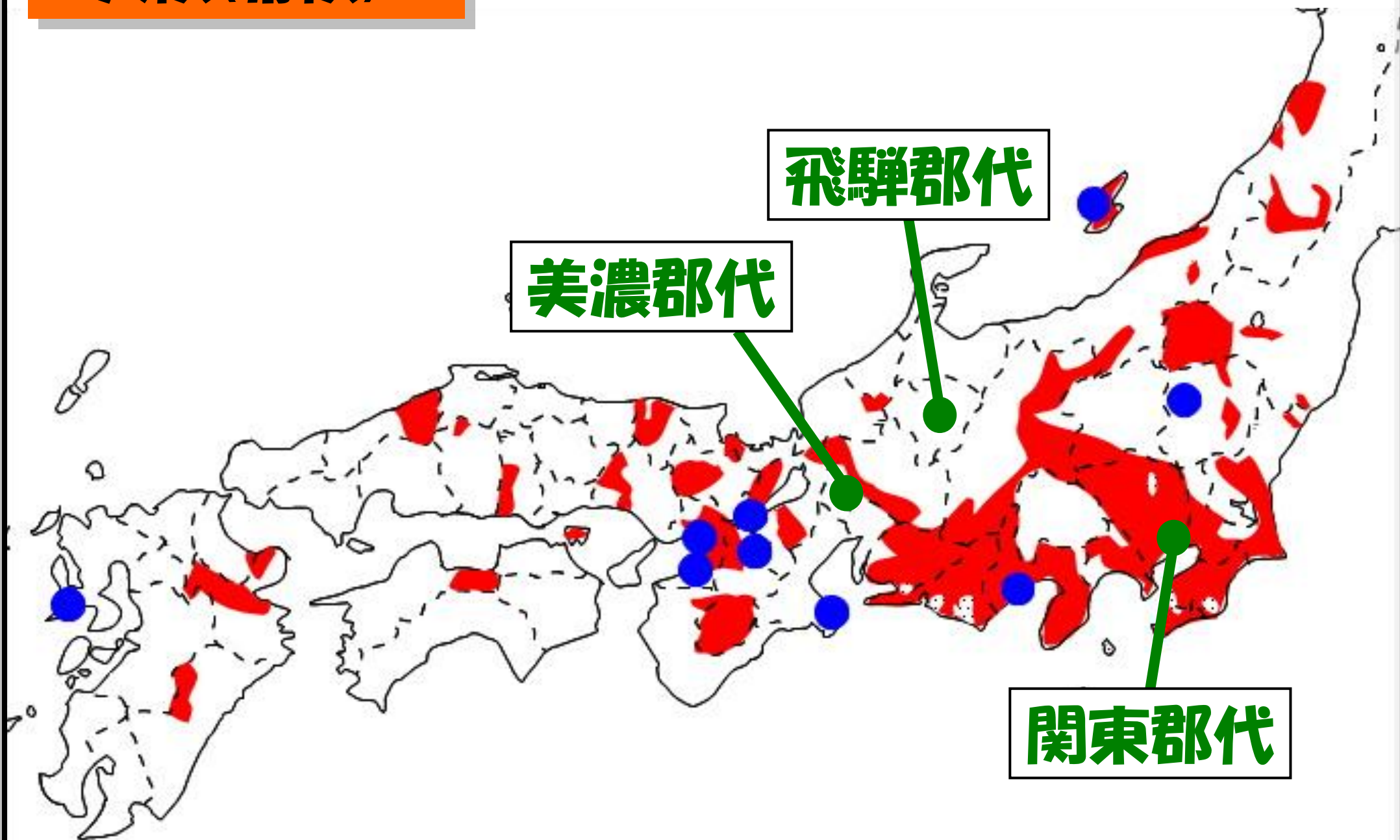
徳川家康

(接近)

武断派

福島正則
加藤清正
細川忠興
黒田長政

< 天領(幕領) >



<直轄鉱山>

佐渡相川金山
佐渡相川銀山

石見大森銀山

但馬生野銀山



<直轄都市>



<町奉行と城代>

譜代から任命

(大坂城代)
大坂町奉行

(伏見城代)
(二条城代)
京都町奉行

駿府町奉行
(駿府城代)

江戸町奉行



< 諸統制政策 >

幕府

諸大名

武家諸法度

大目付

朝廷(天皇)

禁中並公家諸法度

京都所司代

仏教(寺院)

諸宗寺院法度

寺社奉行

神道(神社)

諸社禰宜神主法度

寺社奉行

キリスト教

禁教令・鎖国政策

百姓(農民)

五人組制度

郡代・代官

< 複数制・月番・評定所 >

老中

老中 **A** (4 月勤務)

老中 **B** (4 月勤務)

老中 **C** (5 月勤務)

老中 **D** (5 月勤務)

三奉行

寺社奉行(4 名)

勘定奉行(4 名)

町 奉 行(2 名)

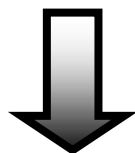
重要事件の際は**評定所**で合議

<大名知行制>

将軍

(全国の土地所有者)

将軍から大名に
知行地(領地)を給付

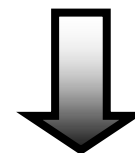


領知宛行状を発給して
大名の領地支配を保障

= 大名知行制

御恩

大名の石高に応じて
軍役(軍事力)を負担



(元和優武)

石高に応じた従者の
人数を率いて江戸参勤

= 参勤交代

奉公

大名

< 地方知行制 >

< 領国 >

家臣領



領地を与える

家臣領



大名領



家臣領



領地を与える

家臣領



<一国一城令>

<領国>

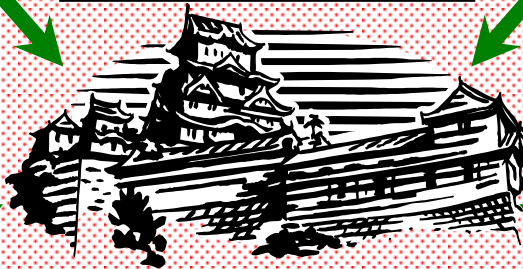
家臣領



家臣領



大名領



家臣領



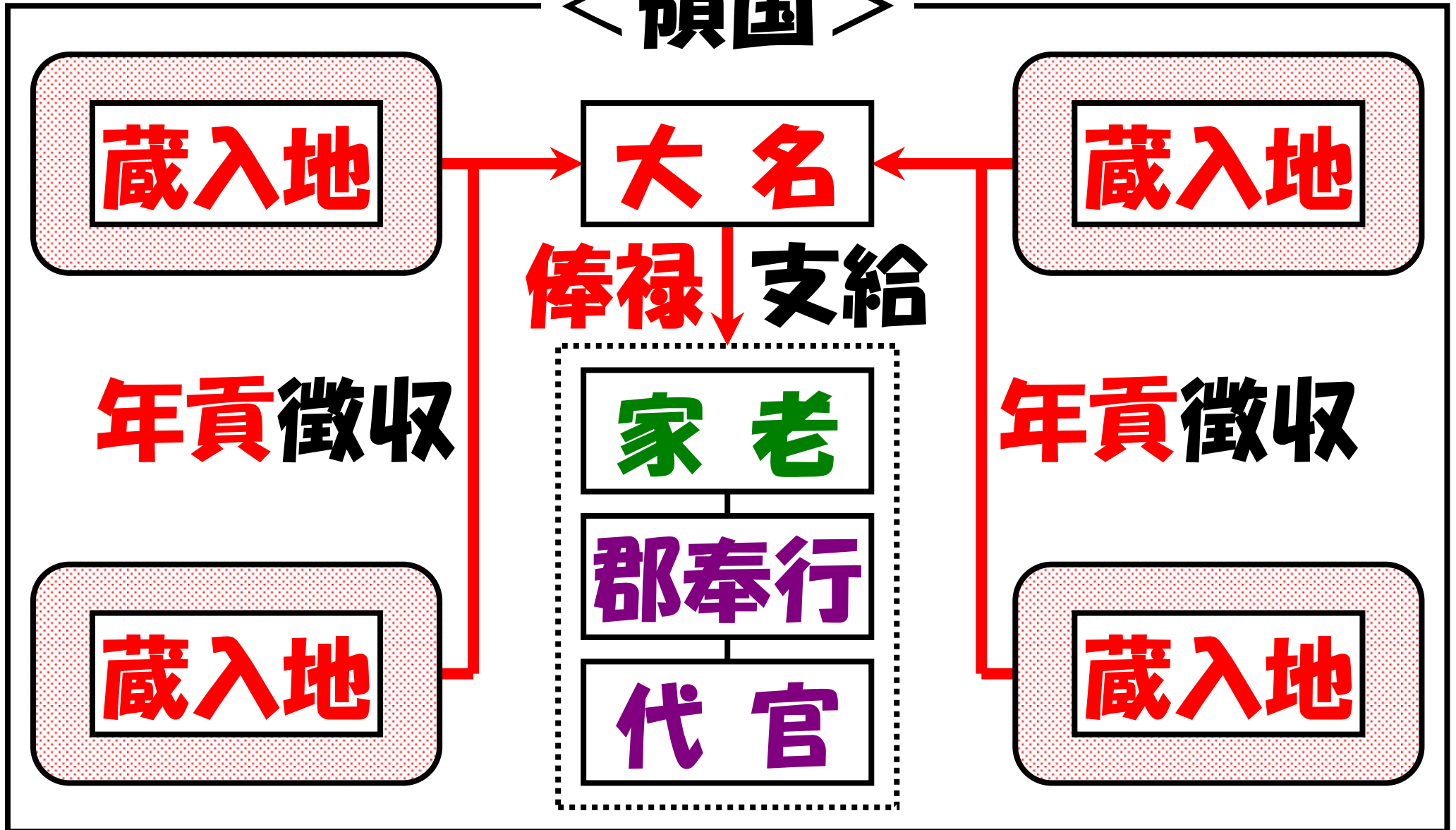
家臣領



家臣の城下町
集住が促進

< 俸禄制 >

< 領国 >



< 参勤交代 >

松前藩

妻子は
江戸居住
(人質制)

江戸に参勤

対馬藩

1年滞在

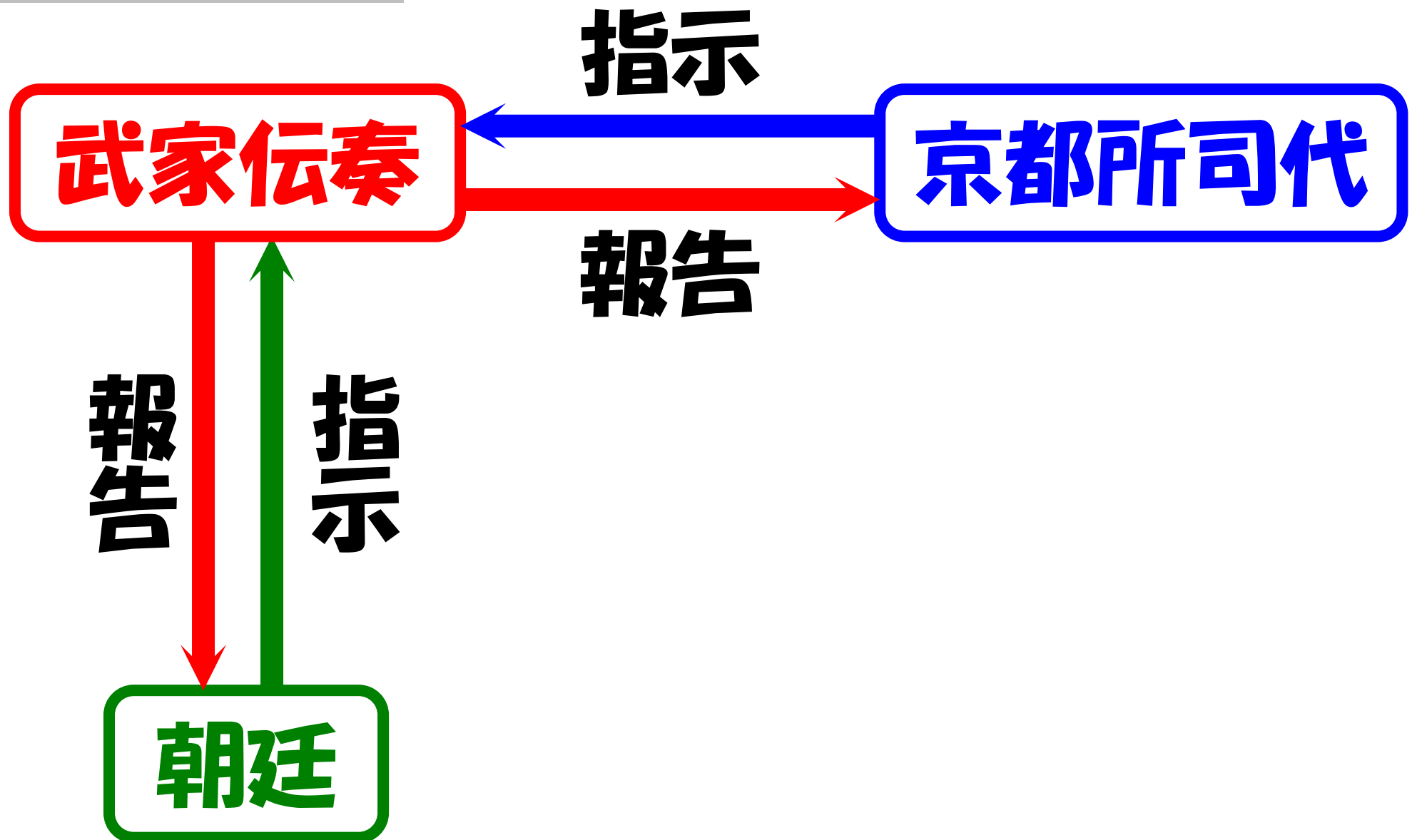
薩摩藩

江戸

1年滞在



< 武家伝奏 >



<宗教勢力>

仏教→諸宗寺院法度

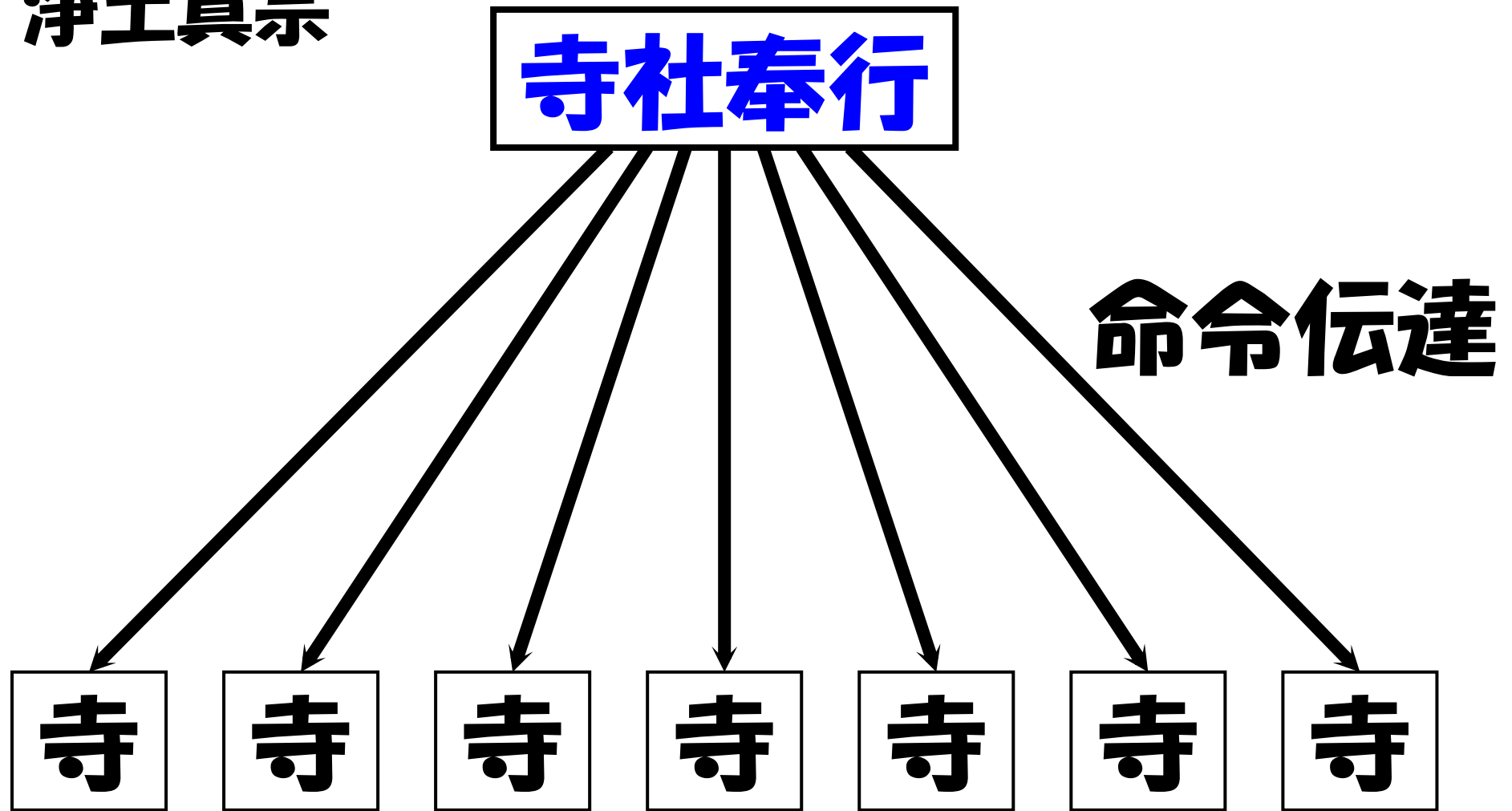
神道→諸社禰宜神主法度

キリスト教→禁教令

└→(宗教 > 幕府)

< 寺院法度発布前 >

ex. 浄土真宗



< 寺院法度発布後 >

ex. 浄土真宗

寺社奉行

命令伝達

東・西本願寺 = 本山

命令伝達

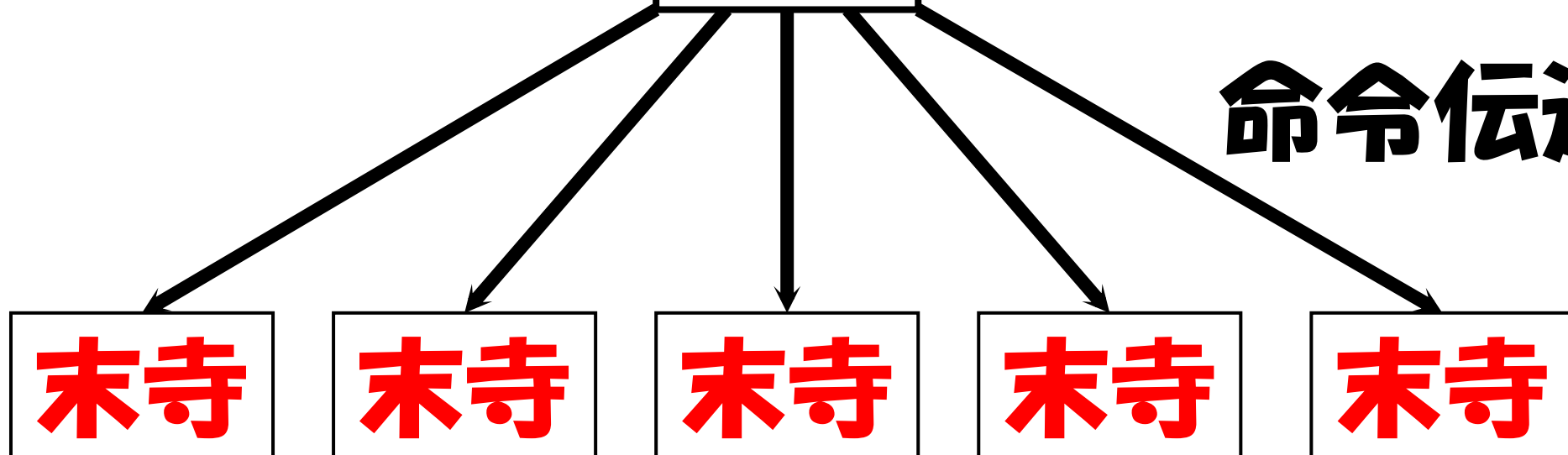
末寺

末寺

末寺

末寺

末寺



<士農工商>

士(武士)

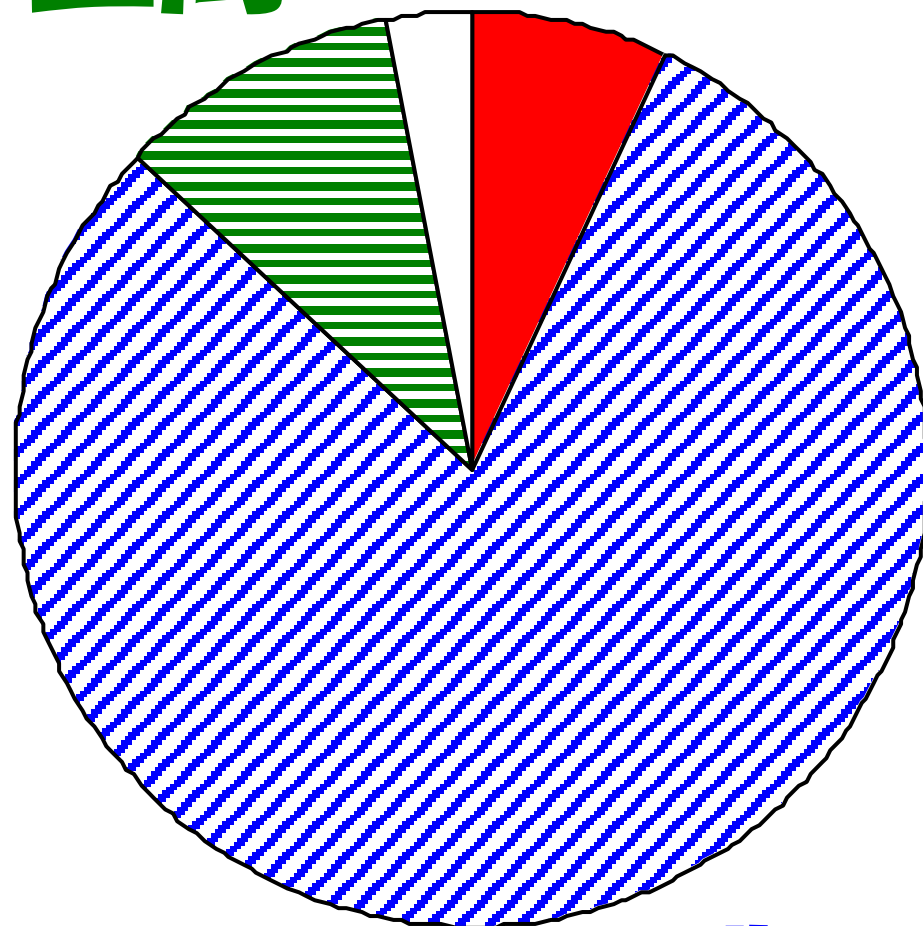
農(農民)

工(工人)

商(商人)

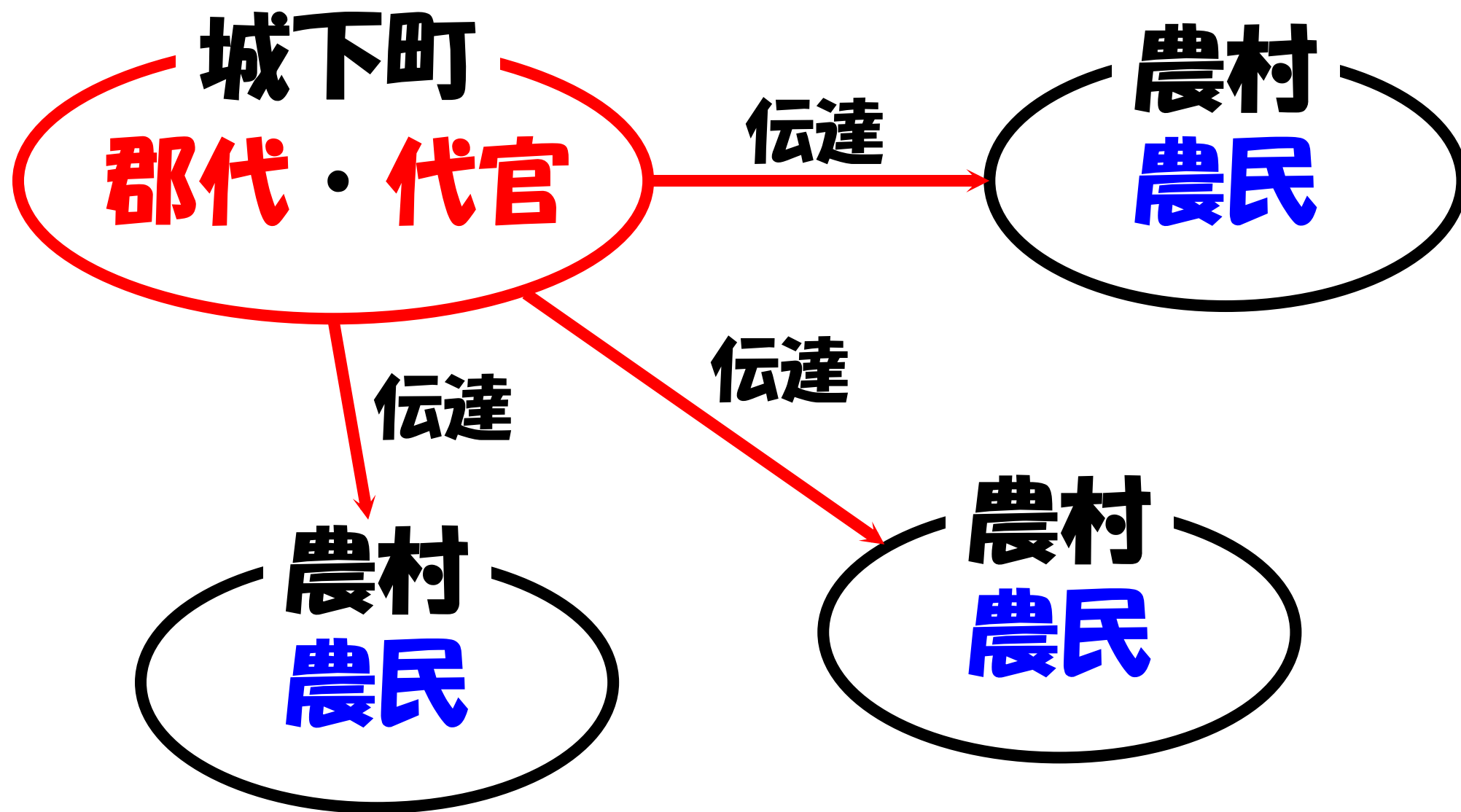
えた・非人

工商 他 士



農

<農村>



<村政の運営>

村政に
参加
+
租税を
負担

村方三役

本百姓

小作

小作料

水呑百姓

名子
被官

(隸属)

<宿駅>



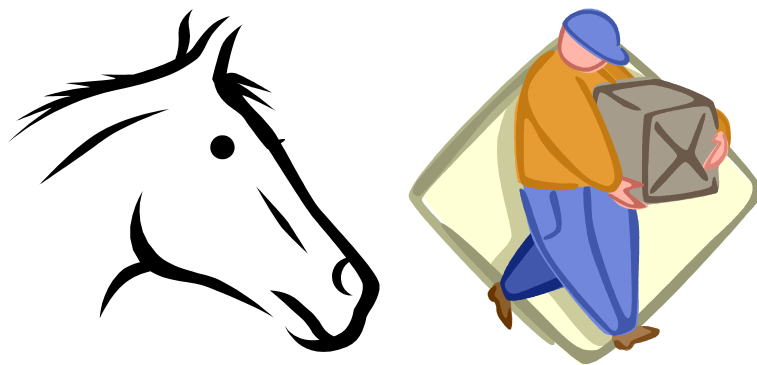
< 伝馬役・助郷役 >

宿駅(宿駅)

宿

飛脚

問屋場



助郷役
(不足時)

伝馬役

(近隣)
農村
助郷

< 村請制・五人組 >

郡代・代官

五人組

村

一括納入 = 村請



<町>

江戸

武家地

寺社地

町人地

< 町政の運営 >

町政に
参加
+
租税を
負担

町役人

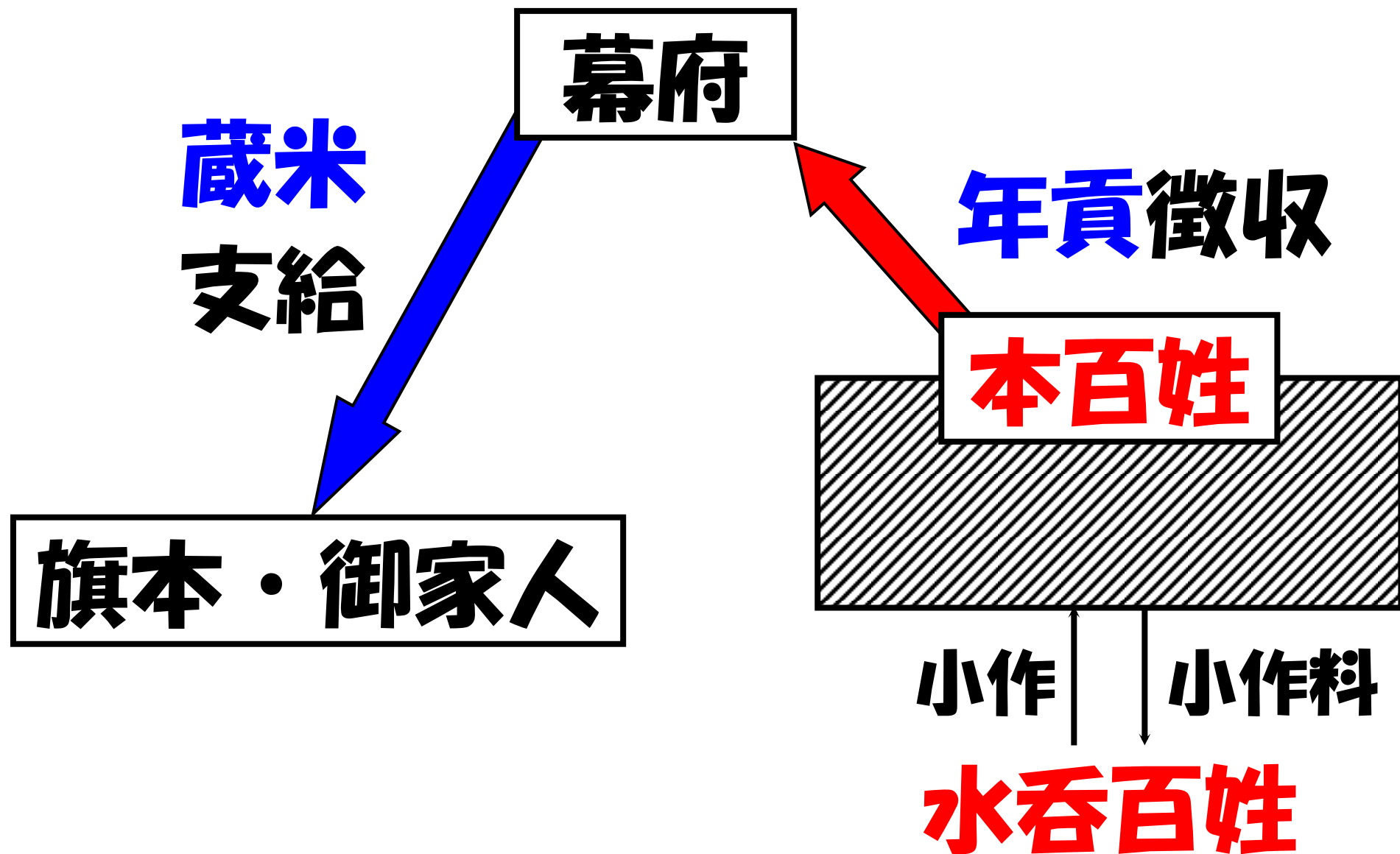
本町人(地主・家持)

賃貸

賃貸料

町人(地借・店借)

<本百姓体制>



<分地制限令(1673)>

名主

20 石以上の石高

一般百姓

10 石以上の石高

分地すると...

分地高 = 10 石

残 高 = 10 石

分地高 = 5 石

残 高 = 5 石

※ 1 石 (1 人が 1 年間に食べる米の量)

< 分地制限令改正(1713) >

分地高

石高 = **10 石**以上
地面 = **1 町**以上

残 高

石高 = **10 石**以上
地面 = **1 町**以上

合計すると...

石高 **20 石**以上・地面 **2 町**以上を
所持していなければ分地できない